

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■危機管理型ハード対策	① 国管理区間 ・堤防天端の保護(岩富地区、本郷地区、美幌川左・右岸地区) ・堤防法尻の補強(美幌川左・右岸地区)	R2年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	【天端保護】 美幌川右岸	【天端保護】 美幌川右岸	【天端保護】 端野左岸
		② 北海道管理区間 ・堤防天端の保護箇所の検討と実施	H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・堤防天端の保護箇所の検討	・堤防天端の保護箇所について引き続き検討	・堤防天端の保護箇所について引き続き検討
	■避難情報等伝達機器の整備	① 要配慮者や観光客、集落分散地区の居住者にも確実に情報を伝えるため防災行政無線などの情報伝達機器の整備検討	H28年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・Jアラート新型受信機整備 ・コミュニティFMを活用した情報連携の調査、整備検討(情報伝達手段の多重化)	・コミュニティFMを活用した緊急情報伝達システムの構築 ・高齢者世帯等への「緊急告知防災ラジオ」貸与による緊急情報の伝達	・高齢者世帯等への「緊急告知防災ラジオ」貸与による緊急情報の伝達
				大空町	■	■	■	■	■	■	・Jアラート新型受信機整備(平成30年度) ・情報伝達手段の多重化として「メール配信」、「消防屋外スピーカー」による運用 メール配信は平成26年度から 消防デジタル無線(屋外拡声器)は平成25年度から	・防災無線(現状アナログ移動系)更新・改良等検討を継続 ・情報伝達手段の多重化として「メール配信」、「消防屋外スピーカー」による運用	・「安心生活支援事業」による新たな情報配信整備検討(オンラインを活用した情報発信の見直し、R3実施) ・大空町内のすべての地域で光ブロードバンドサービス(光回線によるインターネット接続サービス)が提供開始(R2年度整備)
				美幌町	■	■	■	■	■	■	・防災無線更新整備検討 ・新規転入者への防災グッズ配布	・防災無線更新に向けた設計を実施 ・転入者への防災グッズ配布	・防災無線更新整備 ・転入者への防災グッズ配布
				津別町	■	■	■	■	■	■	・防災無線の改良のための調査	・防災無線の改良(デジタル化)のための調査・検討	・IP無線機を導入した
	■避難情報等伝達機器の整備	② 停電時や夜間において確実に避難情報を伝えるための情報伝達方法の検討	H29年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・コミュニティFMを活用した「自動起動防災ラジオ」による情報伝達を検討	・コミュニティFMを活用した緊急情報伝達システムの構築 ・高齢者世帯等への「緊急告知防災ラジオ」貸与による緊急情報の伝達	・高齢者世帯等への「緊急告知防災ラジオ」貸与による緊急情報の伝達
				大空町	■	■	■	■	■	■	・停電時や夜間において避難情報を伝えるための具体的な方法はメール配信のみのため、多様な情報伝達を検討	・引き続き、停電時や夜間における避難情報を伝えるための検討 ・業務継続のための取組みとして、役場庁舎の非常用電源確保(業務継続のための電気系統・非常用発電機整備をR1年実施)	・引き続き、停電時や夜間における避難情報を伝えるための検討 ・「安心生活支援事業」による新たな情報配信整備検討(オンラインを活用した情報発信の見直し、R3実施)

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ハザード対策 ■避難情報等伝達機器の整備	② 停電時や夜間において確実に避難情報を伝えるための情報伝達方法の検討	H29年度から実施	美幌町	■	■	■	■	■	■	・引き続き、停電時や夜間における避難情報を伝えるための検討 ・非常用電源の充実を図る必要性など、引き続き、情報伝達方法について調査研究を進めた	・停電時や夜間における避難情報を伝えるための検討 ・非常用電源の整備を図るとともに、情報伝達方法について調査研究を進めた	・引き続き、停電時や夜間における避難情報を伝えるための検討 ・引き続き、情報伝達方法について調査研究を進めた
			H29年度から実施	津別町	■	■	■	■	■	■	・停電時や夜間における避難情報を伝えるための方法を検討	・停電時や夜間における避難情報を伝えるための方法を検討 ・非常用電源の充実	・停電時や夜間における避難情報を伝えるための方法を検討を行った ・非常用電源の充実
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ソフット対策 ■洪水に対してリスクの高い箇所と、避難場所・避難経路の把握	① 想定最大規模の降雨による浸水想定区域、家屋倒壊等氾濫想定区域、破堤点別洪水浸水想定区域図(浸水ナビ)の公表	H28年度	網走開建	■	■	■	■	■	■	-	-	-
			H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・その他の支川も簡易的な手法による調査が必要か検討	-	-
		H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	・関係市町について支援を実施	・支援の要請はなかった	・支援の要請はなかった。
		H29年度から実施	气象台	■	■	■	■	■	■	■	・ハザードマップ等の作成の支援要請がなかった	・ハザードマップ等の作成の支援要請がなかった	・ハザードマップ等の作成の支援要請がなかった
			振興局	■	■	■	■	■	■	■	・浸水想定区域図のデータを提供 ・支援の要請はなかった	・支援の要請はなかった	・支援の要請はなかった
		H28年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	■	・既存防災ガイドブックの転入者等への追加配布	・部分改訂版防災ガイドブックの転入者等への追加配布及びホームページ掲載	・防災ガイドブックの全面改訂・全戸配布(R3)
			大空町	■	■	■	■	■	■	■	・「せいかつあんしんガイドブック」全戸配布(毎年度実施) ・「大空町防災マップ」作成、全戸配布(H30年3月末) ・大空町防災マップ(地図・手引)は想定最大規模及び計画規模の洪水浸水想定区域を表示している	・「せいかつあんしんガイドブック」全戸配布(毎年度実施) ・「大空町防災マップ」転入世帯へ配付	・「せいかつあんしんガイドブック」全戸配布(毎年度実施) ・「大空町防災マップ」転入世帯へ配付
			美幌町	■	■	■	■	■	■	■	・転入者に防災ガイドブックの配布 ・防災WEBマップの作成	・転入者に防災ガイドブックの配布 ・防災WEBマップの見直し	・転入者に防災ガイドブックの配布 ・道管理河川における浸水想定区域公表による、水害ハザードマップの見直し検討 ・防災WEBマップの見直し

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2					
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■洪水に対してリスクの高い箇所と、避難場所・避難経路の把握	② 想定最大規模の降雨による浸水想定区域に基づき、浸水深や長期浸水時間を考慮した避難場所や避難経路の見直し、ハザードマップの作成、まるごとまちごとハザードマップの整備検討	H28年度から実施	津別町	■	■	■	■	■	■	・洪水浸水想定区域に基づく水害ハザードマップの作成 ・民家に接する国直轄、北海道管理、津別町管理の河川に係るハザードマップを作成。 ・ハザードマップ町内全戸配布	・ハザードマップ説明等自治会への出前講座	・出前講座の要請が無かった(コロナ)	
		③ 土地勘のない観光施設利用者が確実に避難場所までたどり着けるための避難誘導手法の検討	H29年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・住民や観光客がスマートフォン等を利用し避難情報の取得等ができるよう、道の駅駐車場等にWi-Fi環境を整備	・道の駅駐車場等に設置したWi-Fi環境の利用と併せて観光庁防災アプリ(外国語対応)の活用促進を図るため入手方法を施設へ情報掲示	・道の駅駐車場等に設置したWi-Fi環境の利用と併せて観光庁防災アプリ(外国語対応)の活用促進を図るため入手方法を施設等へ情報掲示による普及模索	
			大空町	■	■	■	■	■	■	・避難誘導手法の検討を行った(H30年度「大空町防災マップ」作成。マップを活用し継続して検討)	・避難誘導手法の検討を行う(ハザードマップ見直し後継続して検討を行う)	・大空町防災マップによる情報提供(大空町防災マップをもとに継続して検討を行う)		
		④ 円滑な避難行動のため、道路管理者との連絡体制網の構築	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	完	-	-	-
			振興局	■	■	■	■	■	■	完	-	-	-	
			H29年度から実施	自衛隊	■	■	■	■	■	完	-	-	-	
			北海道警察	■	■	■	■	■	完	-	-	-		
			R1年度から実施	網走警察署	■	■	■	■	■	完	-	-	-	
		美幌警察署	■	■	■	■	■	完	-	-	-			

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ソフト対策	■洪水に対してリスクの高い箇所と、避難場所・避難経路の把握 ④ 円滑な避難行動のため、道路管理者との連絡体制網の構築	H28年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・網走開発建設部が行う資料整理に協力、情報共有を図った	・網走開発建設部が行う資料整理に協力、情報共有を図った。	・網走開発建設部が行う資料整理に協力、情報共有を図った。
				大空町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力を行った ・情報共有を図るため、減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用した	・資料整理への協力と共有を図った ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用した	・資料整理への協力と共有を図った ・防災ハンドブック活用
				美幌町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った
				津別町	■	■	■	■	■	■	・ハザードマップに網羅・明示により、情報の共有化を図った	・共有を図った	・引き続き共有を図った
				網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・引き続き継続実施した	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った
				美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・引き続き美幌町配布の「防災ガイドブック」等を活用し、情報共有を図った	・共有を図った	・引き続き共有を図った
				網走開建	■	■	■	■	■	■	完	-	-
迅速かつ確実な避難行動のための取組		① 住民や観光客の避難行動を促すため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報提供や洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	H30年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	■			
		② メール・テレビ・ラジオ・サイレン等、多様な手段を用いた避難情報発信体制の強化及び近隣住民同士での連絡体制等の人的ネットワーク(自主防災組織等)の構築	引き続き実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・自主防災組織の結成促進 ・メール配信サービスの利用促進 ・地域防災訓練や防災研修会等の実施による避難所運営体制の構築 ・コミュニティFMを活用した情報連携の調査、整備検討(情報伝達手段の多重化)	・コミュニティFMを活用した緊急情報伝達システムの構築 ・高齢者世帯等への「緊急告知防災ラジオ」貸与による緊急情報の伝達 ・自主防災組織の結成促進(結成に向けた研修会での講話) ・メール配信サービスの利用促進 ・地域防災訓練や防災研修会等の実施による避難所運営体制の構築	・コミュニティFMを活用した緊急情報伝達システムの運用 ・高齢者世帯等への「緊急告知防災ラジオ」貸与による緊急情報の伝達 ・自主防災組織の結成促進 ・メール配信サービスの利用促進 ・地域防災訓練や防災研修会等の実施による避難所運営体制の構築

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組	② メール・テレビ・ラジオ・サイレン等、多様な手段を用いた避難情報発信体制の強化及び近隣住民同士での連絡体制等の人的ネットワーク(自主防災組織等)の構築	引き続き実施	大空町	■	■	■	■	■	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図った ・「大空町防災マップ」全戸配布(H30年3月末) ・大空町防災マップ(地図・手引)は想定最大規模及び計画規模の洪水浸水想定区域を表示した ・防災リーダー育成を支援のための方策検討(自主防災組織活動補助金交付要綱の見直し検討など)	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進を図った ・北海道地域防災マスター認定研修会を大空町で開催(北海道主催、令和元年12月13日、21名受講)	・引き続き自主防災組織結成相談支援対応、メール配信サービス(登録制)の利用促進を図った	
					美幌町	■	■	■	■	■	・自主防災組織の結成促進 ・防災リーダー、防災マスター、防災士の養成研修会の開催 ・転入者に防災ガイドブックの配布 ・メール配信サービスを始め、ホームページ、Facebookにより情報配信	・自主防災組織の結成促進 ・防災リーダー、防災マスター、防災士の養成 ・転入者に防災ガイドブックの配布 ・メール配信サービスの利用促進とともに、ホームページ、Facebookにより情報配信	・自主防災組織の結成促進 ・防災リーダー、防災マスター、防災士の養成 ・転入者に防災ガイドブックの配布 ・メール配信サービスの利用促進とともに、ホームページ、Facebook、LINEにより情報配信
						津別町	■	■	■	■	■	・引き続き自主防災組織の結成促進を図った ・自主防災組織運営マニュアルの見直し	・引き続き自主防災組織の結成促進を図った
			H28年度	網走開建	■	■	■	■	■	完	-	-	-
					H29年度までに実施	気象台	■	■	■	■	■	完	-
			H28年度から実施	網走市			■	■	■	■	■	・避難所運営マニュアルの策定	・コミュニティFMとの連携による緊急割込放送に係る運用基準・マニュアル等の作成
		大空町			■	■	■	■	■	・地域防災計画の見直し(H29年9月改訂)	・職員マニュアルの見直し検討 ・避難勧告等の判断・伝達マニュアル等の作成検討 ・地域防災計画の見直し検討	・地域防災計画の見直し検討(R3年度見直し)	
					美幌町	■	■	■	■	■	・地域防災計画の見直し ・災害時初動対応カードを新規採用職員に配布	・地域防災計画の見直し ・災害時初動対応カードを新規採用職員に配布	・避難所運営マニュアルの見直し ・地域防災計画の見直し ・災害時初動対応カードを新規採用職員に配布
		津別町				■	■	■	■	■	・地域防災計画及び水防計画を見直し、計画に基づくマニュアルを作成	・地域防災計画及び水防計画の更新を検討	・地域防災計画及び水防計画の適宜更新

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組	⑤ 訓練や実運用結果を通じ、避難勧告等の発令に着目したタイムラインを改良や多機関連携したタイムラインの作成(要配慮者や観光客、災害状況に応じた対応を考慮)	H29年度から実施	網走開建							・各市町がタイムラインを作成する際の参考となるように、他河川で実施しているタイムライン検討会の傍聴を幅広く案内した	・各市町がタイムラインを作成する際の参考となるように、常呂川タイムライン試行版の情報提供を行った	・常呂川タイムライン検討会を開催しHPIにて周知を図った。
				气象台							・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参画	・他河川タイムライン検討会に参画 ・振興局作成のタイムライン見直しに協力	・他河川タイムライン検討会に参画
				振興局							・水位周知河川について、構成する町と協議し、避難勧告着目型タイムラインを作成 ・他河川タイムライン検討会に参加	・避難勧告等に関するガイドラインの変更を踏まえ、改良版の避難勧告着目型タイムラインを作成した	・今後の洪水状況等において地域の課題を検証した
				自衛隊							・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・意見交換会に参加し、タイムライン試行案策定に寄与	・意見交換会に参加 ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行った
				北海道警察							・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・意見交換会に参加 ・関係機関の訓練を通じ、必要に応じてタイムラインの見直しを行った
			R1年度から実施	網走警察署							—	・意見交換会に参加	・意見交換会に参加 ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムラインの見直しを行った
				美幌警察署							—	・意見交換会や検討会に参加	・意見交換会や検討会に参加 ・関係機関との訓練を通じ、必要に応じてタイムラインの見直しを行った
			H29年度から実施	網走市							・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴
				大空町							・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・情報収集に努めた ・前段小項目④のうち職員マニュアル見直しのなかで検討	・意見交換会に参加 ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく
				美幌町							・意見交換会に参加	・意見交換会に参加	・意見交換会に参加
				津別町							・意見交換会に参加	・意見交換会に参加	・意見交換会に参加

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組	⑤ 訓練や実運用結果を通じ、避難勧告等の発令に着目したタイムラインを改良や多機関連携したタイムラインの作成(要配慮者や観光客、災害状況に応じた対応を考慮)	H29年度から実施	網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・継続実施 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴(多機関連携型タイムラインの研究等)	・引き続き継続実施した ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴した(多機関連携型タイムラインの研究等)	・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴した(WEB会議形式で参加した)
			美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・継続実施	・継続実施	・継続実施	
		⑥ 洪水時の各機関の情報伝達状況や水防活動状況を共有できる体制の構築	H29年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会を4月に開催し、周知徹底を図った	・継続実施	・継続実施
			气象台	■	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会に参加し、情報を共有した	・水防連絡協議会に参加し、情報を共有	・水防連絡協議会(書面)に参加し、情報を共有
			振興局	■	■	■	■	■	■	■	・継続実施	・継続実施	・継続実施
			自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会で情報共有	・水防連絡協議会で情報共有した。	・水防連絡協議会で情報共有
			北海道警察	■	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会で情報共有	・水防連絡協議会で情報共有した	・水防連絡協議会で情報共有した
			R1年度から実施	網走警察署	■	■	■	■	■	■	—	・水防連絡協議会で情報共有した	・水防連絡協議会で情報共有した
		美幌警察署	■	■	■	■	■	■	■	—	・自治体に職員を派遣し、情報共有を図った	・引き続き、自治体に職員を派遣させ情報共有を図った	
		H29年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会に参加、情報を共有した	・水防連絡協議会に参加、情報を共有した	・水防連絡協議会に参加、情報を共有した	

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2					
ト対	■避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組	⑥ 洪水時の各機関の情報伝達状況や水防活動状況を共有できる体制の構築	H29年度から実施	大空町	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会で情報共有 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・水防連絡協議会で情報共有 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・水防連絡協議会で情報共有	
				美幌町	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会で情報共有	・水防連絡協議会で情報共有	・水防連絡協議会で情報共有	
				津別町	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会で情報共有	・水防連絡協議会で情報共有	・水防連絡協議会で情報共有	
				網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会で情報共有	・水防連絡協議会に参加し、情報共有を図った	・水防連絡協議会で情報共有を図った	
				美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・水防連絡協議会で情報共有 ・水防連絡協議会に出席し、連絡窓口等の情報共有を図った(継続)	・水防連絡協議会に出席し、連絡窓口等の情報共有を図った	・引き続き継続実施	
	迅速かつ確実な避難行動のための取組	■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発	① 住民が参加した水災害避難訓練、水防災に関する講習会・ワークショップ、小中学生への防災教育、及び網走川流域の水害特性を踏まえた広報活動を実施する	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各自の訓練にフィードバックできるよう、網走開建管内の国管理区間の全機関が予定している訓練予定について情報共有・提供した	・関係機関主催の訓練等に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各自の訓練にフィードバックできるよう、網走開建管内の国管理区間の全機関が予定している訓練予定について情報共有・提供 ・北見工業大学 地域と歩む防災研究センターと連携協定を結び、地域の防災力向上を図った	・出前講座により防災や網走川の環境などの広報活動を行った。
					气象台	■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加	・大空町、美幌町の防災訓練に参加 ・1日防災学校や防災授業の実施に協力(網走小、網走五中、網走湖見小、美幌東陽小、美幌旭小) ・防災に関する講和(津別町社会福祉協議会) ・「eラーニング形式の学習教材」を用いた関係機関との連携	・1日防災学校や防災授業の実施に協力(網走小、網走五中、網走湖見小、美幌東陽小、美幌旭小) ・防災に関する講和(津別町社会福祉協議会) ・「eラーニング形式の学習教材」を用いた関係機関との連携
					振興局	■	■	■	■	■	■	・関係機関の講習会や防災学習等に参加	・1日防災学校を実施した(美幌旭小学校) ・美幌町主催の総合防災訓練に参加した ・北海道総合防災訓練(後期)(紋別管内)を実施した	・町主催の防災訓練に参加(美幌町、大空町) ・防災授業を実施(網走湖見小) ・道の避難所運営訓練に関する情報を各関係機関に提供。
					自衛隊	■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加	・1日防災学校及び各市町への防災訓練への参加により、自衛隊の能力の情報共有を図ることができた。	・関係機関の訓練等、また講習会や防災学習等はなかった
					網走川	■	■	■	■	■	■			

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2					
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発 ソフト対策	① 住民が参加した水災害避難訓練、水防災に関する講習会・ワークショップ、小中学生への防災教育、及び網走川流域の水害特性を踏まえた広報活動を実施する	引き続き実施	北海道警察	■	■	■	■	■	■	引き続き関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加	関係機関主催の訓練及び、講習会や防災学習等に参加	引き続き関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防災学習等に参加した	
			R1年度から実施	網走警察署				■	■	■	—	関係機関主催の訓練及び、講習会や防災学習等に参加 ・あらゆる機会を通じて、水災害に対する広報活動を実施	引き続き関係機関主催の訓練及び、講習会や防災学習等に参加した ・あらゆる機会を通じて、水災害に対する広報活動を実施した	
				美幌警察署				■	■	■	—	関係機関の訓練等に参加する ・小学生に対する災害図上訓練を実施 ・広報誌及び各種広報活動を通じた防災意識の啓発を実施	引き続き関係機関の訓練等に参加した ・講話等の機会を通じ図上訓練を実施した ・民間企業が主催の避難訓練に参加した ・広報誌や各種広報活動を通じて防災意識を啓発した	
			引き続き実施	網走市	■	■	■	■	■	■	■	・町内会役員等を対象に地域防災訓練(HUG研修会)を実施 ・小学校での「一日防災学校」の実施(北海道ほか防災関係機関との連携事業) ・自主防災組織等が行う防災訓練・研修開催への協力	・地域主導で行われる防災訓練(避難訓練・避難所開設訓練等)への協力・地域との連携推進 ・市立西小学校で実施された防災教育(避難所生活体験)への協力	・今後も引き続き実施 ・地域防災訓練の実施による避難誘導・避難者受入体制の構築 ・第一中学校、第二中学校、第三中学校で実施された防災教育への協力
				大空町	■	■	■	■	■	■	■	・防災訓練実施(毎年度実施)(災害対策室設置・情報伝達・避難訓練・防災講演・炊き出し体験など) ・女満別地区(平成30年9月) ・HUGの実施(オホーツク総合振興局の協力により実施) 職員対象(平成30年8月) 町民対象(平成31年2月) ・出前講座の実施 実施1回(平成31年3月)	・大空町防災訓練を今後も引き続き実施(東藻琴地区、令和元年9月) ・住民参加による水災害に関する防災訓練の検討(避難訓練や図上訓練等)	・コロナ禍のため住民参加による防災訓練は行わず、職員による避難所開設・運営訓練を実施(女満別、令和2年10月実施)
				美幌町	■	■	■	■	■	■	■	・出前講座の開催 ・図上訓練の実施 ・水害を想定した避難所開設訓練の実施 ・一日防災学校の実施(北海道と連携事業) ・町主催の「総合防災訓練」開催に向けた関係機関との協議	・出前講座の開催 ・図上訓練の実施 ・水害を想定した避難所開設訓練の実施 ・一日防災学校の実施(北海道と連携事業) ・町主催の「総合防災訓練」開催	・避難所開設訓練の実施 ・「一日防災学校」実施(北海道と連携事業)
				津別町	■	■	■	■	■	■	■	・自治会や団体を対象とした防災出前講座を開催(3箇所)	・引き続き実施 ・住民参加による水災害に関する防災訓練(避難訓練や図上訓練等)、水災害に関する講習会等の実施に向けた関係機関との調整した	・引き続き実施 ・住民参加による水災害に関する防災訓練(避難訓練や図上訓練等)、水災害に関する講習会等の実施に向けた関係機関との調整する

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2					
迅速かつ確実な避難行動のための取組	■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発 ソフト対策	① 住民が参加した水災害避難訓練、水防災に関する講習会・ワークショップ、小中学生への防災教育、及び網走川流域の水害特性を踏まえた広報活動を実施する	引き続き実施	網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加また、講習会や防災学習等に参加 ・網走市等主催の「一日防災学校」へ参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加また、講習会や防災学習等に参加 ・海岸町町内会・向陽ヶ丘連合町内会地区防災訓練実行委員会主催の「防災訓練」に参加した	・取り組み事例なし	
				美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参画また、講習会や防災学習等に参画 ・自治会防災訓練指導(出前講座)～13自治会 ・美幌町防災リーダー養成研修会(再講習)を消防本部で開催 ・一日防災学校(旭小学校)協力～緊急講習、消防車両展示	・自治会防災訓練(出前講座)～16自治会 ・美幌町防災リーダー養成研修会を消防本部で開催 ・一日防災学校(旭小学校)協力～消防車両展示	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加また、講習会や防災学習等に参加	
		② 要配慮者利用施設に係る避難確保計画の作成	H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	■	・要配慮者施設情報の基礎資料の提供 ・引き続き支援を実施	・支援の要請はなかった	・支援の要請はなかった
				H30年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・浸水想定区域内における要配慮者施設の把握	・避難確保計画の作成状況の確認 ・作成支援の要請無し	・避難確保計画の作成状況の確認 ・作成支援の要請無し
					大空町	■	■	■	■	■	■	・施設所管課、運営委託先と協議	・認定こども園整備がR2年度(R2年10月開園、民設民営)で現行施設から移行するため、継続協議)	・水害(浸水)想定区域内に被害を受け得る施設がない
					美幌町	■	■	■	■	■	■	・町福祉部局より作成を促した	・町福祉部局より作成を促した	・町福祉部局より作成を促した
					津別町	■	■	■	■	■	■	・水害(浸水)想定区域内に被害を受け得る施設がない	・水害(浸水)想定区域内に被害を受け得る施設がない	・水害(浸水)想定区域内に被害を受け得る施設がない
		③ 要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく避難訓練の実施	R1年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	—	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練実施に係る支援の要請無し。	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練を実施する場合には、必要に応じて支援を行う	
				大空町	■	■	■	■	■	■	—	・認定こども園整備がR2年度(R2年10月開園、民設民営)で現行施設から移行するため、継続協議)	・水害(浸水)想定区域内に被害を受け得る施設がない	
				美幌町	■	■	■	■	■	■	—	・現状で要請はないため支援はなかった	・現状で要請はないため支援はなかった	
				津別町	■	■	■	■	■	■	—	・水害(浸水)想定区域内に被害を受け得る施設がない	・水害(浸水)想定区域内に被害を受け得る施設がない	

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	① 国管理区間 ・河道掘削 (本郷地区、美幌右岸地区) ・浸透対策 (美幌左岸地区)	R2年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	【河道掘削】 本郷地区	【河道掘削】 本郷地区	【河道掘削】 本郷地区
		② 北海道管理区間 ・河道掘削 (網走川上流、駒生川、サラカオーマキキン川) ・浸透対策 (女満別川) ・適切な河道の維持管理(河道掘削、伐木等)	H28年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・改修中の河川について掘削や堤防整備等を実施 【堤防質的整備】 女満別川 【河道掘削】 女満別川、駒生川、サラカオーマキキン川 ・伐木等による河道の適切な維持管理を実施	・次の河川について掘削や堤防整備等を実施 【堤防質的整備】 女満別川 【河道掘削】 女満別川、駒生川、サラカオーマキキン川、越歳川 ・伐木等による河道の適切な維持管理を実施 (車止内川ほか)	・改修中の河川について掘削や堤防整備等を実施 【堤防質的整備】 女満別川 【河道掘削】 女満別川、駒生川、サラカオーマキキン川 ・伐木等による河道の適切な維持管理を実施 車止内川
	■監視体制の強化	① 網走川のほか中小河川など、上流部の河岸侵食危険箇所や湖周辺の観光地等、水害リスクの高い箇所の状況が把握できるよう、CCTVカメラや簡易水位計等機器の調査検討・整備を行う	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・水害リスクの高い箇所に危機管理型水位計を設置	・水害リスクの高い箇所に監視カメラを設置	-
		H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・水害リスクの高い箇所に、危機管理型水位計を設置	・水害リスクの高い箇所に、危機管理型水位計を設置【10箇所】 (女満別川ほか) ・水害リスクの高い箇所に、計画的に監視カメラを設置【7箇所】 (網走川ほか)	・水害リスクの高い箇所に、危機管理型水位計を設置【10箇所】 (女満別川ほか)	
	■水防活動の資機材整備	① 資機材運搬時間の短縮を図るため、水防資機材の備蓄基地等の配置検討や、資機材量及び新技術を活用した資機材導入の検討・配備	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・大空地区河川ステーションの事業着手	・大空地区河川防災ステーション上屋の実設計	・大空地区河川ステーションの基盤盛土の整備
			H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・防災資材の備蓄を実施	・防災資材の備蓄を計画	・防災資材の備蓄を計画
			H28年度から実施	自衛隊	■	■	■	■	■	■	・防災装備品を上級部隊に要望	・災害救助用の資機材の整備等を実施	・新規にきた装備品の訓練を実施するとともに、計画的な整備を実施した

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■水防活動の資機材整備	① 資機材運搬時間の短縮を図るため、水防資機材の備蓄基地等の配置検討や、資機材量及び新技術を活用した資機材導入の検討・配備	H28年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・防災備蓄品を計画的に整備	・防災備蓄品を計画的に整備	・防災備蓄品を計画的に整備
				大空町	■	■	■	■	■	■	・防災資機材整備、自主防災組織活動支援をした(H30年度1組織に防災資機材整備支援)	・防災資機材整備、自主防災組織活動の支援	・必要に応じて防災資機材整備(随時)
				美幌町	■	■	■	■	■	■	・各避難所へ倉庫及び備蓄品の常設設置を計画的に整備 ・福祉避難所へ備蓄品の常設設置を実施(簡易ベッドのほかストレッチャーや歩行器などの福祉用具を備蓄) ・自主防災組織資機材購入補助(1件)	・備蓄計画に基づく備蓄品の整備 ・福祉避難所へ備蓄品の常設設置を実施(バルーン投光器) ・自主防災組織資機材購入補助(1件)	・備蓄計画に基づき各避難所へ倉庫及び備蓄品の常設設置を計画的に整備 ・自主防災組織資機材購入補助(1件)
				津別町	■	■	■	■	■	■	・計画的に災害用備品の充実を図った	・計画的に災害用備品の充実を図った	・計画的に災害用備品の充実を図った
				網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・計画的に施設及び資機材を備蓄・配置した	・計画的に施設及び資機材を備蓄・配置した(救命胴衣25着購入し各分団に追加配備した)	・計画的に施設及び資機材を備蓄・配置した(救命胴衣20着購入し各分団に追加配備した)
				美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・現有資機材の点検整備を引き続き実施し、水防資機材の充実を図った ・水害に備えて土のうを作成し、分団詰所に備蓄した(津別町・津別消防署・津別消防団合同で実施) ・安全装備品の拡充(救命胴衣10着購入し、各分団に追加配備)	・現有資機材の点検整備を引き続き実施し、水防資機材の充実を図った ・土のうの備蓄場所の変更に伴う土のうの移設作業を行った(津別消防署・津別消防団合同で実施)。	・現有資機材の点検整備を引き続き実施し、水防資機材の充実を図った
				網走開建	■	■	■	■	■	■	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新
	■水防活動に必要な情報の共有	① 迅速な水防活動のため、水防資機材等の保有状況の情報を共有しておくとともに、定期的な資機材の状態点検を行う	H28年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し、見直しを行った	・関係機関と情報を共有した	・関係機関と情報を共有した
				自衛隊	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・各協議会等への参加による情報共有を図ることができた。	・各協議会等への参加による情報共有を図ることができた。
				網走市	■	■	■	■	■	■	・網走開発建設部が行う保有状況整理に協力した ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・網走開発建設部が行う保有状況整理に協力した ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・網走開発建設部が行う保有状況整理に協力した
				網走市	■	■	■	■	■	■	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容					
					H28	H29	H30	H31 R1	R2								
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■水防活動に必要な情報の共有 ソフト対策	① 迅速な水防活動のため、水防資機材等の保有状況の情報を共有しておくとともに、定期的な資機材の状態点検を行う	H28年度から実施	大空町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った ・防災ハンドブックの資機材リスト更新				
					美幌町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った			
						津別町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った		
							網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・共有を図った ・引き続き、資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施	・資料整理への協力と共有を図った ・引き続き、資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施した	・資料整理への協力と共有を図った ・引き続き資機材等の保有状況の確認、情報共有及び点検を実施した	
								美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用し情報共有を図った ・引き続き、資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施	・共有を図った ・資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施	・共有を図った ・資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施
									H29年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・想定最大規模や計画規模における資機材搬入ルート等の検討
		振興局	■	■							■	■	■	■	・資機材搬入ルート等の協議に参加	・資機材搬入ルート等の検討を行った	・資機材搬入ルート等の検討を行った
			自衛隊	■	■						■	■	■	■	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加	・水防会議参加による情報共有を実施	・水防会議参加による情報共有を実施
				網走市	■	■					■	■	■	■	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の検討、設定協議に参加	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の検討、設定協議に参加	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の検討、設定協議に参加
					大空町	■	■				■	■	■	■	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った
						美幌町	■	■			■	■	■	■	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加 ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2					
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■水防活動に必要な情報の共有 ソブト対策	② 想定最大規模の洪水時でも利用可能な水防資機材搬送ルートの設定	H29年度から実施	津別町	■	■	■	■	■	■	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加	・想定最大規模や計画規模の洪水時における資機材搬入ルート等の設定協議に参加	
				網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・設定協議に参加 ・情報の共有	・設定協議に参加 ・情報の共有	・設定協議に参加 ・情報の共有を図った	
				美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・設定協議に参加 ・情報の共有を行うため、減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用した	・設定協議に参加 ・情報の共有	・設定協議に参加 ・情報の共有を図った	
		③ 毎年、重要水防箇所の見直しを行い、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所 の共同点検を実施する	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施 ・重要水防箇所の見直しを行った	・関係機関と一体となって共同点検を実施 ・重要水防箇所の見直しを行った	・重要水防箇所の見直しを行った	
				H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・道管理河川の共同点検に向けて、実施方針について検討 ・重要水防区間の見直しを行った	・道管理河川の共同点検に向けて、実施方針について検討した ・重要水防区間の見直しを検討した ・国他河川の共同点検に参加した	・道管理河川の共同点検に向けて実施方針を検討 ・重要水防区間の見直しを検討した
					自衛隊	■	■	■	■	■	■	・共有を図った	・水防会議及び資料により情報共有を図ることができた。	・水防会議及び資料により情報共有を図ることができた。
			引き続き実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関と共同点検を実施	・本年度未実施	
				大空町	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関と共同点検を実施予定だったが未実施	
				美幌町	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関と共同点検を実施予定だったが、実施できなかった。	
				津別町	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関と共同点検を実施した	・実施できていない	
			網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関と共同点検を実施した	・重要水防箇所の共同点検は中止となり書面にて共有を図った		

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容		
					H28	H29	H30	H31 R1	R2						
迅速かつ確実な水防活動のための取組	■水防活動に必要な情報の共有	③ 毎年、重要水防箇所の見直しを行い、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施する	引き続き実施	美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・関係機関等と共同点検を実施	・関係機関等と共同点検を実施		
					■	■	■	■	■	■					
	■水防活動体制の強化	① 関係機関が連携し、河岸侵食や漏水を想定した水防実働訓練、情報伝達訓練の実施	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加	・関係機関主催の訓練等に参加	・コロナウィルス感染拡大防止のため訓練等は見送られた		
					■	■	■	■	■	■	・水防実働訓練に参加する機会がなかった	・水防実働訓練に参加する機会がなかった	・水防実働訓練に参加する機会がなかった		
					■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加	・関係機関主催の訓練等の参加の要請はなかった	・関係機関主催の訓練等の参加の要請はなかった		
					■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加	・関係機関主催の訓練等に参加し、人命救助の要領の情報共有を図ることができた。	・関係機関主催の訓練等はなかった		
					■	■	■	■	■	■	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加	・関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加した		
					■	■	■	■	■	■	—	・関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加した		
				R1年度から実施	美幌警察署	■	■	■	■	■	■	—	・関係機関の訓練等に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加した	
						■	■	■	■	■	■	—	・関係機関の訓練等に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加した	
					引き続き実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った。	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った。
							■	■	■	■	■	■	・大空町防災訓練を今後も引き続き実施	・大空町防災訓練を実施 ・住民参加による水災害に関する防災訓練の検討(避難訓練や図上訓練等)	・近隣市町や関係機関との連携による水防訓練の実施について調整を行った

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2				
迅速かつ確実な水防活動のための取組	ソフト対策 ■水防活動体制の強化	① 関係機関が連携し、河岸侵食や漏水を想定した水防実働訓練、情報伝達訓練の実施	引き続き実施	美幌町	■	■	■	■	■	■	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った
				津別町	■	■	■	■	■	■	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った	・近隣町や関係機関との連携による水防訓練の実施について、調整を行った
				網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加	・関係機関主催の訓練等に参加した	・関係機関主催の訓練が中止となり、未実施
				美幌津別広域組合	■	■	■	■	■	■	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加 ・北見河川事務所主催の水防技術講習会に参加	・関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加
		② リーフレットやHPを通じ、水防活動の担い手となる水防団員(消防団員)の募集を行うとともに、水防協力団体の募集・指定を促進する	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・継続実施	・継続実施	・継続実施
				振興局	■	■	■	■	■	■	・継続実施	・継続実施	・継続実施
			H29年度から実施	網走市	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った
				大空町	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った
				美幌町	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った
				津別町	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った	・関係機関と連携し促進を図った
			H28年度から実施	網走消防組合	■	■	■	■	■	■	・引き続き募集活動を実施	・引き続き募集活動を実施した	・引き続き募集活動を実施した

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)						H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容	
					H28	H29	H30	H31 R1	R2					
効率的・効果的な排水活動のための取組	■排水活動の資機材整備	② 排水活動を行うスペースの整備検討	H28年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・排水方法の検討を行うと共に、それに必要な施設の検討	・排水方法の検討を行うと共に、それに必要な施設の検討(大曲地区等)	・排水方法の検討を行うと共に、それに必要な施設の検討	
				振興局	■	■	■	■	■	■	・内水氾濫実績の整理	・引き続き内水氾濫実績を整理し、必要な排水活動のための検討を実施した	・道区間における浸水等氾濫実績を把握し、必要な排水活動のための検討を実施した	
	■排水活動の体制強化	① 各機関での排水資機材整備状況の情報共有、資機材搬入経路と想定排水箇所の設定、排水機場の操作要領見直し検討を行い、流域全体での排水計画の作成	H29年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・排水計画策定のための検討を実施	・排水計画策定のための検討及び策定	・排水計画策定のための検討を実施し、策定	
				振興局	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し整理を図った	・情報共有を図った	・情報共有を図った	
				網走市	■	■	■	■	■	■	・網走開発建設部が行う資機材整備状況整理に協力した ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・網走開発建設部が行う資機材整備状況整理に協力した ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・網走開発建設部が行う敷材整備状況整理に協力した	
				大空町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った ・減災対策協議会作成の防災ハンドブックを活用して情報等の共有を図った	
				美幌町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	
				津別町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図った	
				引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・計画的に継続実施 ・幅広く関係機関への声かけを実施	・計画的に継続実施 ・幅広く関係機関への声かけを実施	・計画的に継続実施 ・幅広く関係機関への声かけを実施
				H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加(他河川)	・ポンプ排水訓練参加の要請はなかった	・ポンプ排水訓練に参加

大項目	中項目	小項目	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組状況	R1年の取組状況	R2年の取組内容
					H28	H29	H30	H31 R1	R2			
効率的・効果的な排水活動のための取組	ソフト対策 ■排水活動の体制強化	② 排水ポンプ車等を使用した、関係機関共同での排水訓練の実施	H29年度から実施	網走市						・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加	・未参加
				大空町						・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加できず
				美幌町						・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加できなかった	・ポンプ排水訓練に参加できなかった
				津別町						・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加
			引き続き実施	網走消防組合						所有資機材の点検、取扱い訓練を実施するとともに、関係機関主催訓練に参加した	所有資機材(可搬ポンプ)の点検、取扱い訓練を実施した	・所有資機材の点検を実施した
				美幌津別広域組合						・所有資機材の点検、取扱訓練を実施	・所有資機材の点検、取扱い訓練を実施	・所有資機材の点検、取扱い訓練を実施するとともに、関係機関主催訓練に参加